

# 《解説》

## 能 小督

高倉天皇の寵愛を受けていた小督の局は、平清盛の息女の中宮の勢威を憚り、身を隠す。嵯峨野に局が居る事を知った帝は、行方を尋ねさせる為、弾正大弼源仲国(前シテ)の私宅へ勅使(ワキ)を遣わした。仲国は勅令を承り、御寮の馬に跨り急いで出立する。(中人)

頃は八月十五夜、嵯峨野で局を探し廻る仲国(後シテ)は、法輪寺近くにて琴による想夫恋の調べを耳にした。仲国は、調べの主が小督の局(ツレ)であると察し、片折戸を叩いて名乗り、侍女(トモ)のとりなしで

中へと入る。そして、仲国が帝の御書を局に渡し、その後返事を求めると、局は涙ながらにしたためる。返事を受け取り、さまざま帰ろうとする仲国を局は引き止め、酒宴を催し名残を惜しむ。やがて仲国は舞を舞い、局を慰めた後、馬に跨り都へ帰っていく。

## 狂言 梟

ある男が山から帰って来た弟の様子がおかしい為、山伏に祈禱を頼む。山伏が尊大に構え、呪文を唱えるが一向に効き目がなく、梟の鳴き声を上げる。弟が山で梟の巢を取った事を見から聞いた山伏は、梟の苦手な鳥の印を結んでさらに祈るが…

## 能 張良

漢の劉邦の軍師・張良(ワキ)は、ある晩、下邳(江蘇省邳県の南)の町で馬上の老人(前シテ)が落とした杵を拾い、返礼に必勝の兵法を授かる夢を見る。急ぎ下邳へと向かうが老人は遅参を諫め、五日後の再会を約して去る。約束の日に再び現れた老人は黄石公(後シテ)はなおも張良を試し、わざと杵を川に落とす。拾おうとする張良に水中から大蛇(ツレ)が襲いかかる。怯まず剣を構え無事に杵を取り戻した張良は、黄石公から兵法を授かり、また観音の化身であった大蛇は正体を現わし、守護神となることを約束する。

### 〔注意事項〕

- ・入場券のお申込みは、観世九阜会事務所ならびに当会能楽師が承ります。
- ・当日券は、残席ある場合のみ当日正午より会場受付にて発売いたします。完売の際はご了承ください。
- ・お求め頂いたチケットの払戻しおよび指定席のお取替えはできません。
- ・未就学児の入場は原則的にお断りさせていただきます。
- ・本番組記載の演目・演者等はやむを得ない都合により変更になる場合がございます。
- ・許可のない録音、撮影は一切禁止です。携帯電話は電源からお切りください。演能やほかのお客様の迷惑となる行為はご遠慮願います。場合によっては退場していただく事もございますので御了承ください。
- ・地震等の影響により急遽変更になる場合がございます。情報は随時ホームページをご覧ください。

### 入場券料(全席指定・税込)

正面指定席	6,480円
脇正面・中正面指定席	5,400円
学生券指定席(脇正面中正面)	3,240円

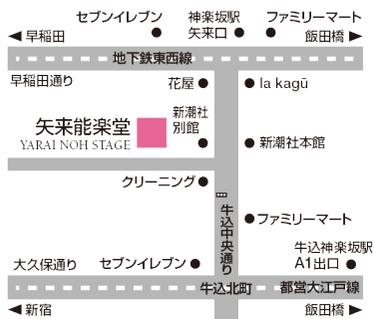
(席数限定・26歳未満・要学生証。未就学児童入場不可)

### 一般発売日6月9日(日)

- ・一回券は、前月の定例会当日に矢来能楽堂受付にて発売いたします。(お電話でのご予約は10日(月)から承ります)
- ・半期券と当会会員先行予約のため、一般発売席がわずかとなる場合がございます。何卒ご了承ください。

### お問い合わせ・お申し込み

観世九阜会 162-0805 東京都新宿区矢来町60番地  
TEL 03-3268-7311 FAX 03-5261-2980 yarai@eos.ocn.ne.jp  
主催：公益社団法人 観世九阜会



地下鉄東西線神楽坂駅下車 矢来口より徒歩2分  
都営大江戸線牛込神楽坂駅A1出口より徒歩5分  
駐車場はございません。近隣のコイン駐車場をご利用ください。

能・狂言  
Noh Kyogen  
**観世九阜会**  
かんぜきゆうこうかい  
**矢来能楽堂**  
162-0805 東京都新宿区矢来町60

<http://www.yarai-nohgakudo.com>

表紙写真「鷲鼻悪尉」 撮影 青木信一



# 能・狂言 観世九阜会

能・狂言 かんぜきゆうこうかい

2019年7月14日(日) 午後1時始(正午開場)  
於 矢来能楽堂

Noh Kyogen

KANZE KYUKOKHAI

14 July, 2019 (Sun) Yarai Noh Stage

13:00 start (12:00 open) English program available

# 七月 定例会



beyond 2020

二〇一九年七月十四日(日)午後一時始 於 矢来能楽堂  
番組

能小 Kogou

督

トモ 河井美紀  
ツレ 新井麻衣子  
シテ 奥川恒治

ワキ 村瀬 提  
間 大藏彌太郎  
大鼓 柿原弘和  
小鼓 観世新九郎  
笛 八反田智子

後見 坂真太郎  
小玉 三郎  
久保田宏二  
中森健之介  
小島英明  
佐久間二郎  
遠藤喜久  
観世喜正  
弘田裕一  
遠藤和久

休憩十五分

(午後二時三十分頃)

狂言 梟

Fukurou

シテ 大藏彌太郎

アド 大藏章照  
アド 小梶直人

後見 中村隆志

水無月菘

中森健之介

仕舞 芭蕉

観世喜之

地謡

坂真太郎  
遠藤喜久  
中所宜夫  
鈴木啓吾

雨之段

小玉三郎

休憩十分

(午後三時十分頃)

能張 Chouryou

良

ツレ 観世喜正  
シテ 永島忠修

ワキ 森 常好

大鼓 國川 純  
小鼓 幸 信吾  
太鼓 三島元太郎  
笛 藤田次郎

後見 佐久間二郎  
永島 充

地謡

桑田貴志  
長山耕三  
鈴木啓吾  
遠藤和久  
中所宜夫  
駒瀬直也  
長山禮三郎  
中森貫太

附祝言

(終演午後四時十分頃)

次回予定番組

二〇一九年八月三日(土)  
八月は第一土曜日の公演となります  
午後一時始  
於 矢来能楽堂

能 鳥追舟

観世喜正

能 阿漕

永島 充

# 能楽書林

権藤芳一著  
『能楽手帖』



簡潔な解説で携帯にも便利な能楽鑑賞事典。見聞き一曲で、上演頻度の高い一三〇曲を厳選して収録。曲ごとに、あらすじ・みどころ・作者・素材・各流の小書きなどが書かれ、観能の手引きに最良の書。巻末に用語解説も付す。  
新書判・三〇二頁  
本体一四〇〇円＋税

柳沢新治著

『横からみた能・狂言』

長年、NHKの能楽放送に携わった著者が著した、現場ならではの「放送うらばなし」をはじめ、能の歴史をひもとく「能の歴史」、心に残る人々との思い出の随想「出会いと別れ」、能をモチーフとした推理小説「能舞台の目撃者」など、バラエティに富んだ内容を一冊にまとめた好読物。  
四六判・二二三頁  
本体二〇〇〇円＋税

ご注文・問合せ

(株)能楽書林 九段下駅徒歩すぐ  
☎ 03-3264-0846  
FAX 03-3264-0847  
メール shorin@mercury.plala.or.jp